水戸農業協同組合(茨城県水戸市)

R 5 補正 R 6 当初



背景・課題

水戸農業協同組合管内で、有機農業への関心が高い 生産者が増えてきたことから、有機農業に関する研究 会組織を立ち上げた。

有機農業の推進には、地域にあった栽培技術の確立 が課題であるため、有機農業の熟練指導者を招へいし、 土づくりと物理的防除を中心とした有機農業を実証し、 収量性を確認した上で、地域への普及を図る。

成果目標

- ○有機質肥料や防虫ネット等の利用による化学肥料 及び化学農薬の不使用
- ○自走式除草機による除草作業時間の削減



構成員

水戸農業協同組合、 JA水戸有機農業研究会

品目

水稲、ばれいしょ、にんじん、 だいこん、かぶ、ねぎ

主な取組内容

- ○6箇所の実証ほを会場として、週 I 回、熟練指導者から栽培技術を学ぶ講習会を 開催し、有機農業の栽培技術の早期定着を図っている。
- ○生産した農産物を学校給食に利用することにより、地域の有機農業の取組を発信 するとともに、理解醸成を図っている。







熟練指導者から 栽培技術を学ぶ 現地講習会



自走式除草機による 除草作業時間削減の実証

普及に向けた取組

- ・実証結果を踏まえた地域の有機農業の技術マニュアルを作成し、有機農業研究会会員を中 心に技術の普及を図る。また、普及の過程で得られる知見をもとにマニュアルの改定を 行っていく。
- ・管内市町と連携して学校給食に有機農産物を提供することで、販路確保及び地域内へ有機 農業に関する取組の理解醸成を図っていく。

問い合わせ先

水戸農業協同組合営農販売部営農課 TEL:029-254-9353